

プレゼン資料

株式会社まちづくり松山
代表取締役社長 加戸 慎太郎

略歴

1982年 5月	松山市湊町に生まれる
2005年 3月	慶應義塾大学 経済学部 卒業
2005年 4月	ゴールドマン・サックス証券株式会社 入社
2009年 8月	株式会社とかげや 代表取締役社長(現任)
2014年 3月	松山銀天街商店街振興組合 理事長(現任)
2014年 3月	株式会社まちづくり松山 代表取締役社長(現任)
2014年 5月	愛媛県商店街振興組合連合会 副理事長(現任)
2014年 5月	愛媛県商店街振興組合青年部連合会 会長(現任)
2015年 5月	一般社団法人お城下松山 理事長(現任)
2016年 4月	株式会社愛媛F C 取締役(現任)
2017年 7月	全国商店街振興組合連合会 青年部 部長(現任)
2019年11月	株式会社エヒメスポーツエンターテイメント取締役(現任)

委員委嘱・メディア掲載等

【委員等委嘱】

- ・ 経済産業省 街元気プロジェクト まちづくり人材育成研修(2019年10月)
- ・ 経済産業省 「中小企業等支援人材育成事業（中心市街地活性化普及促進事業）」特定テーマ型研修(2018年2月)
- ・ 全国商店街振興組合連合会 政策委員会(2017年9月～)
- ・ 中小企業庁 新たな商店街政策の在り方検討委員会(2016年12月～)

【講演等】

- ・ 大阪府『商店街活性化セミナー 商店街×キャッシュレス 新たな発想でまちに賑わいを！』(2019年8月)
- ・ ジャパンショッピングツーリズム協会設立5周年イベント(2018年9月)
- ・ 自民党社会的事業に関する特命委員会(2017年3月)
- ・ 内閣府地方創生推進事務局 第4回中活講演会
- ・ 地域しごと創生会議(第5回)事例発表

【メディア掲載】

- ・ PHP総研対談：“事業”が向き合う社会課題の現在と未来
- ・ 月間事業構想：元外資系金融マン、まちに新風「経営の視点」が地域を変える
- ・ 内閣府：「地方創生カレッジ」地方創生実践事例
- ・ 中心市街地活性化協議会支援センター：「民が主役のまちづくり」を具現化する人材育成とは

目次

- 1 まちペイについて
- 2 松山、まちづくり松山について
- 3 3つのポイント

1 まちペイについて

決済だけではなく、『行動』を促すサービスへ

ボランティアの景品、毎日付与の健康ポイント付与
JR四国との提携サービスや、松山市シェアサイクル実証実験への協力

 machipi を貯める!!

まちなかでのお買い物はもちろん、健康ポイント機での指紋認証やイベント・ボランティア参加でポイントが貯まるのも、マチピならではの魅力です!

01

買い物で!

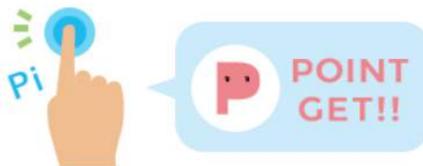


現金でのお支払いでは税込500円につき1ポイント。マチカマネーでのお支払いでは、税込100円につき1ポイントが貯まります。
※一部取り扱いのない店舗がございます。

[machipi が使える店舗](#) >

02

健康ポイントで!



中心市街地の所定の場所にある健康ポイント機に行けば、ワンタッチの指紋認証でポイントGET!

[健康ポイント](#) >

03

イベント参加で!



松山・まちなかのさまざまなイベントやボランティア活動に参加してポイントをGET! 楽しみながら得しちゃおう♪

[イベント一覧](#) >

2 松山、まちづくり松山について

株式会社まちづくり松山



人と想いをつなぐまち

株式会社まちづくり松山 会社概要

設 立

平成17年7月1日

事業内容

①映像, 広告事業②駐車・駐輪サービス券の運用事業
③各種イベントの企画, 制作業④都市基盤整備事業,
都市開発, 観光開発及び産業振興事業に関する各種
調査, 研究, 企画立案並びに実施業務⑤「てくるん」
の運営による子育て・市民交流支援事業⑥「大街道
・銀天街お客様の声情報センター」の運営業務⑦そ
の他上記に付帯する一切の業務

役 員

代表取締役社長 加戸慎太郎
代表取締役会長 日野二郎 役員10名

株 主

松山銀天街商店街振興組合/松山大街道商店街振興組合/松
山銀天街第一商店街振興組合/大街道中央商店街振興組合/
まつちか名店会/伊予鉄道株式会社/株式会社伊予銀行/株式
会社愛媛銀行/愛媛信用金庫/松山市/松山商工会議所

株式会社まちづくり松山に係る主な諸団体

産・官・学・金・労・言の理想的な連携を目指す

まちづくり松山

松山中央商店街 連合会

松山大街道商店街振興組合

大街道中央商店街振興組合

松山銀天街第一商店街振興組合

松山銀天街商店街振興組合

まつちか名店会

伊予鉄道

松山商工会議所

松山市

愛媛信用金庫

愛媛銀行

伊予銀行

その他
約60会員

愛媛FC

大成建設

河原学園

松山市都市再生協議会

まちづくり松山

東京大学

東雲女子大学

聖カタリナ大学

松山大学

愛媛大学

まちづくり松山

日本郵便

四国交通

あいテレビ

ミツワ都市開発

南海放送

富士造型

伊予鉄高島屋

四国ガス

長崎商事

エフエム愛媛

セキ

愛媛新聞社

松山三越

ボランティア団体
ガーディアン・エンジェルズ
ウォークリールン

お城下松山

事業の3つの柱

地域都市・開発

- ・エリアマネジメント支援事業 「お城下松山」の事務局受託
- ・中心市街地活性化協議会への取り組み ・都市再生協議会への取り組み
- ・お城下パーク2番町の運営に対する助言及び支援
- ・松山市まちなか子育て・市民交流センター(てくるん)指定管理事業
- ・まちなか拠点として、きらりん、HOJAKEN、てくるんの運営支援
- ・松山のステージアップを目的に、マップアップの創立支援
- ・拠点駐車場の整備、シェアリングサービス（サイクル、駐車場、荷物預かり、カーシェア）の展開

計画の策定
ハード整備
・まちの利活用へ

商業振興

- ・ストリートビジョンを活用した商店街PR活動
- ・シルバーウィークイベント、中央商店街夜市・歳末イベント、広域連携イベントへの開催支援
- ・MSP(松山商店街プロジェクト)委員会の運営
→まちゼミ→スプリングフェスタ
→商店街空間活用の検討（掲示板、目安箱、ハンチなど）
→松山の商店街を中心とするポータルサイトとしてHP、アプリの再整備
（イベントカレンダー、マップ、店舗情報、クーポン、求人など）
- ・商店街お買物券の電子化 ・決済端末整備の推進。地域電子マネー・共通ポイントの開始（マチカ）
- ・マチカショップとの連携

既存のPR
企画の立ち上げ
・ポータル・システム化へ

観光産業

- ・観光コンベンションとの協力体制構築 ・フィールドミュージアム構想の中における愚陀仏庵の再評価
- ・各種取組み（産業まつり、お城下ウォーク、道後温泉保存修理工事、道後BONダンス等）への支援
- ・インバウンド対策としてのコンシェルジュ、全館Wifi、免税カウンターの整備
- ・団体客誘致のためのクーポン、食事場所の整備
- ・松山ショッピングフェスティバルの開始

観光事業の支援
サービスの拡充
・積極的な誘客へ

松山市中心市街地活性化基本計画区域



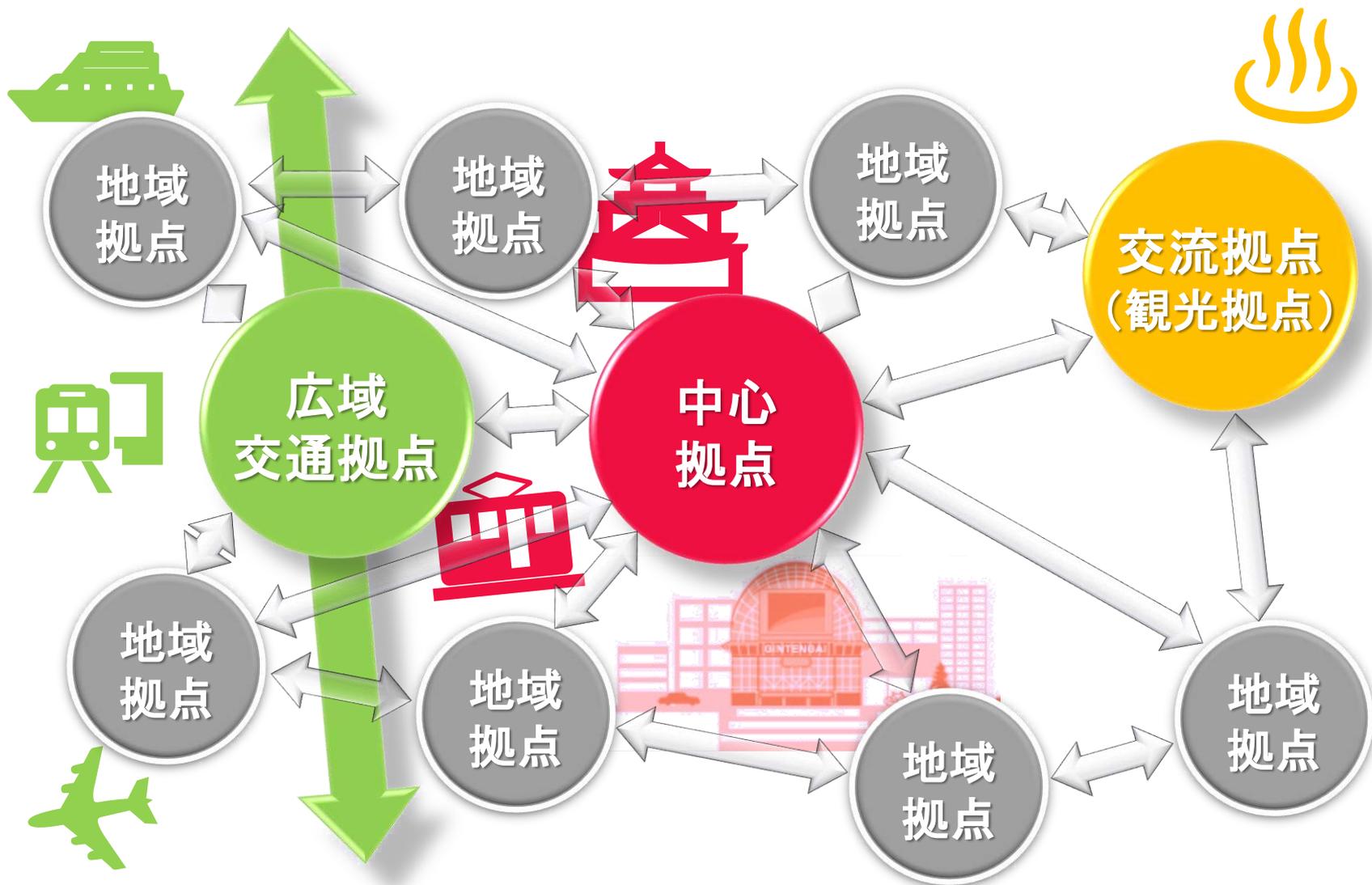
重要な3つのキーワード

省エネ・
低コスト体制
の確立

外貨の
獲得

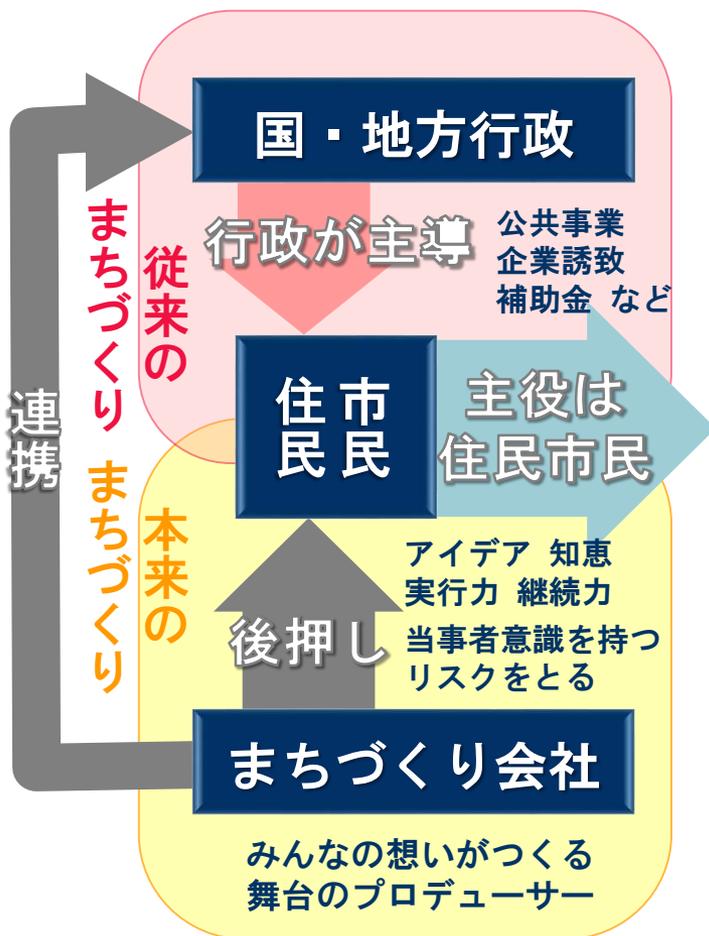
地域内
循環の促進

コンパクトシティのために連携の強化が必要



まちづくり会社の役割

① まちづくり会社の必要性



民主導のまちづくりを具現化

② まちを経営するという視点

流動性の向上がメインテーマ

地方衰退の原因＝流動性の枯渇
点や線でなく面を俯瞰して捉える
地域が本来持つべき新陳代謝の
サイクルを継続できるように活動
することが活性化への近道

サステナビリティを重視

事業を継続する事を第一優先に
ハード事業とソフト事業の配分を
考えながら持続可能な施策を行う

PDCAサイクルの徹底

計画→投資(リスクテイク)
→内外部からの評価→継続or廃止

地方経済の活性化のためには

流動性の向上が必要という視点

理論では…

Mを増やせばP Tが増大

〈フィッシャーの交換方程式〉

$$M \quad V = P \quad T$$

貨幣量 貨幣の流通速度 価格 取引量
(マネーサプライ) (使用回数) (物価) (実質GDP)

名目GDP

現状は…

Mが増えてもP Tは停滞

$$M(\uparrow) V(\downarrow) = \overline{PT}$$

課題：なぜVが上がらないのか？

- ・流動性の下方硬直性が高まっている

V (お金の流動性) を上げる = 経済の活性化に直結

3 3つのポイント

松山市シェアサイクル実証実験事業

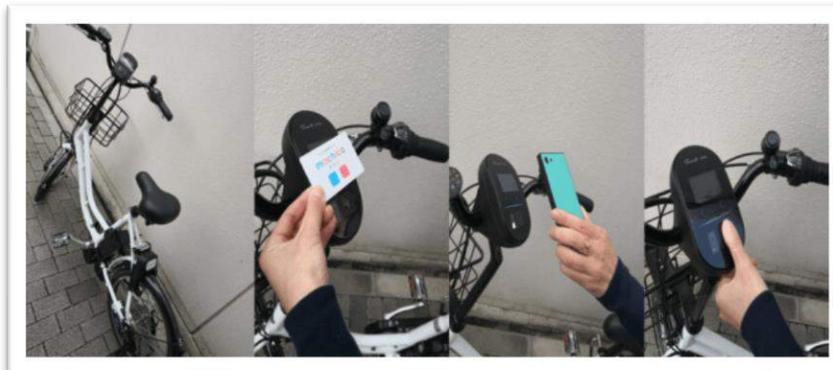
市の実施するシェアサイクル実証実験事業に協力
株式会社陽報と連携し、市内の交通利便性強化に取り組んでいる

machicaBIKE
マチカバイク

ポート設置は現在5か所



最終年度までに100か所・500台の稼働



事前決済により、マチカカードでスマートキーの解錠が可能



https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/compact_network/sharecycle.html

商店街活性化・観光消費創出事業

来街者補足カメラを使用したデータマーケティング環境の構築

QRスポット整備
来街・回遊促進の仕組みづくり

消費喚起・売上増を図る
総合アプリの提供

即効性があり
かつ、持続可能な売上増と
継続してPDCA
サイクルを回す
体制の構築

●事業モデル

イ) 来街者捕捉カメラを使用したデータマーケティング
⇒現状のデータ把握、次の打ち手、改善点の立案

分析結果を施策に反映

ロ) 消費喚起・売上向上策

STEP1 QRコード回遊スポット

STEP2 消費喚起・総合アプリ

STEP3 ショッピング、飲食イベント

三位一体となって戦略的、かつ高効率な売上増を目指す

施策の結果を定量化

ハ) 域外向け情報発信の強化

⇒域外の観光客を誘客。観光地⇒商店街へ呼び込む

SWEET MATSUYAMA アプリ

地域に外から来た人を拠点・施設利用と交通機能へ結びつける



松山の観光が

もっと楽しく、もっとおトクになるアプリ

観光やイベント情報に加え、グルメやショッピングなど
松山のおでかけ情報がいっぱい!



HELLO KITTY
©1976, 2019 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No. G603016

今すぐ/
無料
ダウンロード!



松山城下町の歴史を楽しもう!

Step 1

商店街に設置された
松山城下町ミュージアムを
スタンプラリーでめぐる!

Step 2

スタンプラリーを達成すると
もらえる抽選券でガラポンに
参加できます!

Step 3

ガラポンに参加して
豪華賞品ゲットの
チャンス!



無料のWi-Fiに、
らくらく接続できる
機能を搭載!



今後のアップデートのご案内

より多くの皆さまに、もっと松山の観光を楽しんで
いただけるように、便利で、楽しい機能を追加予定しています!



テーマに合わせた
観光ガイド!



松山おすすめの
イベント情報を掲載!



割引クーポンなど
おトクな特典がもらえる!



2019 12/1 ▶ 2020 3/31

Sweet
MATSUYAMA

Foreign tourists may also participate in this event.
外国人観光客も参加いただけます。
이 이벤트는 외국인 관광객도 참여할 수 있습니다.

このイベントは
外国人観光客の参加も
ご参加いただけます

<http://matsuyama.japanshopping.org/>

松山城下町ミュージアム

大街道11箇所、銀天街8箇所の路面タイルでまちの歴史を紹介。
アプリ上の「ミッション」をコンプリートすると特典チケットなどが付与される



QRを読み込むと、
アプリ上でも説明

まち歩き博物館
松山城下町ミュージアム



#04 銀天街編

松山城下町屏風

伊予松山の都市景観を西から俯瞰して描いた屏風。四曲一双、紙本着色、左隻は高さ180.4cm、幅313.4cm、右隻は高さ180.8cm、幅313.8cm。松山城を中心に、



めぐる



Wi-Fi



900
その他

デジタルマーケティングを活用した効果的な誘客

市内各拠点（大街道・銀天街・道後）に設置されたAIカメラによる来街者分析データと連携、海外メディアへの情報発信、「松山城下町ミュージアム」「SWEET MATSUYAMA アプリ」を利用して誘客策を企画・実施



来街者の属性を把握して広告・イベント実施が可能

